Creative Enzymes®

ヒト由来アルデヒド脱水素酵素2、組換え

Cat. No. NATE-0804

Lot. No. (See product label)

はじめに

明	ALDH2は、アセトアルデヒドから酢酸への化学換を触媒するアルデヒド脱水素酵素ファミリーの一部です。ALDH2は、アルコール代謝の主要な酸化路の第二の酵素です。ALDH2には、細胞質型とミトコンドリア型の2つの主要な肝臓アイソフォームがあり、これらは電気泳動の移動度、動力学的特性、細胞内局在によって異なります。ほぼすべての白人は2つの主要なアイソザイムを持っていますが、約50%の東洋人は細胞質型アイソザイムのみを持ち、ミトコンドリア型アイソザイムを省略しています。東洋人の急性アルコール中毒の発生率が白人に比べて非常に高いのは、ミトコンドリア型アイソザイムが存在しないためです。ALDH2はアセトアルデヒドに対して低いKmを持ち、ミトコンドリアマトリックスに局在しています。
別名	ALDM; ALDHI; ALDH-E2; MGC1806; ALDH2; アルデヒド脱水素酵素ミトコンドリア; ALDHクラス2

製品情報

種	人間
由来	E. coli
外	滅菌フィルター処理された透明な溶液。
分子量	54.5 kDa
純度	SDS-PAGEによって決定された90.0%以上。
活性	> 0.14 ユニット/ミリリットル
緩衝液	ALDH2タンパク質は、20mM Tris-HClバッファー、pH-7.5、1mM DTT、1mM EDTA、および10%グリセロールを含んでいます。
単位定義	1ユニットは、pH 8、25°Cの条件下で、β-NAD、カリウム、チオールの存在下で、1分あたり1μモルのアセトアルデヒドを酢酸に酸化します。

保管・発送情報

安定性	バイアルを-20°Cから-80°Cで保管してください。推温度で保管すると、このタンパク質は12ヶ月間安定です。凍結-解凍サイクルを防いでください。